



岩崎 正春議員

町の防災は

議員 防災計画の改定が必要ではないか。

総務課長 現在の町地域

防災計画は、平成10年

に全面改定したものを

使用しているが、現状

と整合していない部分

も発生し、改定の必要

があることは十分承知

しております。平成20

年には洪水による水害

警戒、防御、被害軽減

を目的とした、町水防

計画の策定もしており

ます。下仁田町地域防

災計画は、地域の実情

に即し、実効性のある

計画とすべく、改定に

向けて着手したところで

す。

議員 広島市の土砂災害

では、水分を含みにく

い真砂土の地盤が約

要であると考えており
ます。

議員 町においても、9

カ所の孤立集落が現に

発生しております。最

大で4日から6日、電

気が使えない、外部と

の交流ができないとい

う、孤立集落という経

験をしている当町とし

ては、何か対策を早急

に考える必要がある
が。

町長 森林環境税をもと

に、集落や地域の山林

の保全ということの予

算を組み込んでいた、だ

いて、そういった集落

に対応する、そんな整

備を行っていきたくい

考えて提案をしている

ところです。

ジオパークエリアは

議員 下仁田ジオパーク

のエリアの見直しにつ

いて検討中だというよ

うな執行側か

らの答弁が

あったが、見

直しの状況と

は。

ジオパーク推進

室長 世界認定

を目指す上で

のエリアの見

直しですが、

27年度の再認

定審査時に申

請する予定は

ございません

ん。広域連携



ジオミニツアー

で世界を目指すという
機運が盛り上がりつつお
ります。

定住化対策は

議員 Iターン、Uター

ンによる定住化対策

は。

町長 農林業の部門でも

後継者の確保、さら

に新規就農者の獲得を

するという方向で人口

減少の解決につながる

ように、定住化対策等

を今、発信していき

たい。したがって、

農林業部門の政策にお

いても、支援策を立案

し、実行す

ることがI

ターン、U

ターンに必

要だと認識

している。

議員 行政組

織の縦割り

の行政を統

括し、横断

的に人員の

配置あるい

は指揮命令

系統を整え

るために。

まちづくり

戦略本部な



こんなにやく手づくり体験

どを設置する必要はあ
るか。

町長 庁舎耐震補強工事

を実施しておりますが、

工事の完成終了後は、

この機構改革の内容を

充実させる、新たな町

長室も設置をして、ご

指摘のまちづくり戦略

本部の形になるかわか

りませんが、それに近

い機能を持たせること

を検討している。